

令和 7 年度第 3 回「みらい戦略プラン」策定審議会資料

(3) 地方創生交付金事業について

ア 令和 6 年度交付金事業の効果検証について
(拠点タイプ・推進タイプ))

イ 令和 6 年度臨時交付金事業について

地方創生交付金に係る事業実績

基本目標②	豊かなひとを育む
具体的方向②-4	関係人口の創出・拡大

No.	1	事業名	都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築事業(拠点タイプ)	所管課	まちづくり推進課
-----	---	-----	--------------------------------	-----	----------

事業の概要(全期間通じて)

新しい時代の流れをつかみ、豊後大野市の人や地域との深い繋がりを築き、多様な人材の確保、起業や移住定住につなげていくため、二拠点居住やテレワークなどの4つの事業コンテンツを連動させたプラットフォームの構築に取り組む。
都市住民などの多様な人材と地域内人材との融合により、その人たちらしさを発揮した新たなビジネスの創出や、豊後大野出身者など外から地域を支える人材の確保など、関係人口の創出及び拡大に取り組む。

【事業期間(補助)】

○地方創生拠点整備交付金事業: 令和3年度

【内容】

1. 多機能型関係人口交流拠点整備事業

継続または新規事業の別	—	令和3年度実績額(単位:円)	114,226,471円							
事業実施期間	着手	令和3	年	4	月	終了	令和4	年	3	月

本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標	指標値(R4~R7)	単位	R6目標値	R6実績値	事業効果	事業効果選択の理由
指標① 拠点施設の利用者数	5,200	人	1,300	2,859	地方創生に非常に効果的であった	HPやSNS等で施設や事業の告知を行い、多くの来訪者を獲得し、目標を達成した。
指標② 拠点施設の利活用による新規事業創出数(新規起業数+新規事業数)	22	件	7	7	地方創生に非常に効果的であった	起業創業相談窓口や、起業創業支援セミナーの充実により、目標を達成した。
指標③ 拠点施設で行うイベント・セミナー等の参加者数	400	人	100	138	地方創生に非常に効果的であった	参加者にとって魅力あるセミナーの企画や、SNSを活用したイベントの告知に取り組み、目標を達成した。

令和3年度事業実績の概要

【R6拠点整備費用はなし】

緒方町にある旧歴史民俗資料館を改修し、多機能型の拠点施設を整備した。

〈拠点整備交付金R3〉

【内容】

○拠点整備事業費

- 設計委託料 11,550,000円(実施設計 8,536,000円/工事監理 3,014,000円)
- 工事費 86,094,800円(建築42,731,700円/設備43,363,100円(22,599,500円/20,763,600円))
- 外構整備 7,128,000円(6,962,000円)
- 看板設置 825,000円
- その他経費 4,261,671円
- 総事業費 109,859,471円
- 交付金額 41,921,600円

○推進(効果促進)事業費

- 備品購入費 4,367,000円
- 総事業費 4,367,000円
- 交付金額 2,183,500円

実績値を踏まえた事業の今後(令和7年度以降)について(所管課意見)	今後の方針	継続(整備終了。次年度以降はソフト事業。)
	今後の方針の理由	引き続き起業・創業支援に取り組むとともに関係人口の創出・拡大に努める。
外部有識者からの評価	事業の評価	
	意見	

地方創生交付金に係る事業実績

基本目標②	豊かなひとを育む
具体的方向②-4	関係人口の創出・拡大

No.	1	事業名	都市と豊後大野をつなぐプラットフォーム構築事業(推進タイプ)	所管課	まちづくり推進課
-----	---	-----	--------------------------------	-----	----------

事業の概要(全期間通じて)

新しい時代の流れをつかみ、豊後大野市の人や地域との深い繋がりを築き、多様な人材の確保、起業や移住定住につなげていくため、二拠点居住やテレワークなどの4つの事業コンテンツを連動させたプラットフォームの構築に取り組む。
都市住民などの多様な人材と地域内人材との融合により、その人たらしさを発揮した新たなビジネスの創出や、豊後大野出身者など外から地域を支える人材の確保など、関係人口の創出及び拡大に取り組む。

【事業期間(補助)】

○地方創生推進交付金事業: 令和4年度～令和8年度

【内容】

1. 関係人口創出・二拠点居住拡大事業
2. テレワーク推進及び交流促進事業
3. 故郷を支えるFrom豊後大野(出身者・他出子)ネットワーク構築事業
4. 起業型地方創生人材育成事業

継続または新規事業の別	継続	令和6年度実績額(単位:円)	32,031,600円							
事業実施期間	着手	令和4	年	4	月	終了	令和9	年	3	月

本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標	指標値(R4～R8)	単位	R6目標値	R6実績値	事業効果	事業効果選択の理由
指標① 本事業における新規事業創出数(新規起業数+新規事業数)	29	件	7	7	地方創生に非常に効果的であった	起業創業相談窓口や、起業創業支援セミナーの充実により、目標を達成した。
指標② 本事業で行うイベント・セミナー等の参加者数	500	人	100	138	地方創生に非常に効果的であった	参加者にとって魅力あるセミナーの企画や、SNSを活用したイベントの告知に取り組み、目標を達成した。
指標③ 本事業で行う起業・創業等の相談件数	520	件	100	108	地方創生に非常に効果的であった	創業支援マネージャーや外部メンターによる専門的な相談窓口を設けることで、目標を達成した。
指標④ 豊後大野市出身者・他出子による地域応援制度サイト登録者数	250	人	50	45	地方創生に効果があった	移住相談会等の市外でのイベントにおいて積極的に登録を促し、概ね目標を達成した。

令和6年度事業実績の概要

1. テレワーク推進・交流促進事業

- ①施設管理運営委託 19,600,000円
- ②故郷を支えるFrom豊後大野(出身者・他出子)ネットワーク構築事業 1,631,600円
(内訳)専用WEBサイト管理費 1,161,600円 チラシ作成、市外移住相談会、HP等で登録を呼びかけ From豊後大野協働実証活動助成 470,000円 8自治会の地区作業等に市外より24名参加

2. 起業型地方創生人材育成事業

- ①起業型地方創生人材育成事業委託 10,400,000円
- ・創業イベント等の実施
- R6.7.3 "1,000人いなくてもまちは動く"と題したトークイベントと出店イベント
- R6.9.12 "事業承継のすゝめ"と題した事業承継に関するトークイベント
- R7.1.12 "まちにはリハビリが必要だ"と題したトークイベント
- ・創業セミナーの実施
- R6.8.1～9.19 経営や財務会計など新規創業者向けローカルビジネススクール(全6講座/フォローアップサロン全2回)
- ・空き家等利活用ワークショップの実施
- R6.9.29～R7.3.8 空き家利活用ワークショップを全4回開催
- ・創業支援マネージャーによる相談支援業務
- 相談窓口として「しごと相談室」を開設。4名のヒアリング相談員が日替わりでコワーキングスペースの一角に相談窓口を設置。
- ・外部メンターによる相談支援業務
- 外部の専門家がコーチになり具体的なアドバイスや事業計画策定支援を伴走的に実施。
- ・関係機関連絡協議会の運営
- 金融機関、商工会、関係課が連携し、創業者への包括的な支援を進める場として設置。

3. 起業型人材育成ステップアップ事業

- ①起業創業等に係る設備導入等の補助 400,000円

実績値を踏まえた事業の今後(令和7年度以降)について(所管課意見)	今後の方針	継続
	今後の方針の理由	引き続き起業・創業支援に取り組むとともに関係人口の創出・拡大に努める。
外部有識者からの評価	事業の評価	
	意見	